

特別寄稿シリーズ最終 (埼玉県川口市・斎藤忠義様)

奥能登・外浦街道を歩く④ 観光：輪島朝市、 門前町総持寺祖院

平成27年5月29日(金)、外浦街道歩きの最終日である。予定した街道歩きは昨日で終了したので、今日は観光。

○輪島朝市

物々交換から始まり、1000年以上の歴史のある朝市だそう。野菜を売るのは周辺農家のお婆ちゃん、活きの良い魚介や海藻は漁師町の女衆が売っていた。

朝市通りの建物やお店も綺麗に改装して、輪島塗の店や和菓子の店など、朝から観光客でたいへん賑わっていた。

近くの「塗師の家」や「輪島漆器会館」も覗いてみた。



○総持寺祖院

道元禅師が日本に伝え、瑠山禅師が全国に広めてその基礎を築いた曹洞宗に二つある大本山の一つ。この総持寺祖院は約700年前に瑠山禅師がここ能登門前に開いた古刹。残念ながら7年前の能登地震の復旧工事が今も続いていて、「法堂」しか参拝できなかった。



○門前町・はしもとや

恒例の打上げは門前町のお食事処「はしもとや」で、能登の里山里海の御膳を頂きながら豪快に飲みかつ食した。



○のと里山空港

ジャンボタクシーで空港まで送ってもらい、夕刻のANA便で無事帰着した。



○能登半島半周の旅

今回の外浦観光は3泊4日で、のと里山空港から逆時計回りで、半島を半周(歩いた距離は約50km)することができた。



10/2 第35回岬自然歩道を歩こう会 道の駅狼煙～木ノ浦野営場 約8km

会費(大人) 1,000円
お問合せ:NPO法人能登すずなり
TEL:0768-82-4688、FAX:0768-82-6360
E-mail:info@notohantou.jp



飯田高校同窓会 東京支部総会の開催

飯田高校同窓会東京支部（谷辰夫支部長）は、5月21日、千代田区内のグラントアーク半蔵門で創立35周年記念総会・懇親会を開催し、53名が参加した。谷辰夫支部長の挨拶で開会。来賓の三嶋達也飯田高校学校長が祝辞を述べ、「少子高齢化が進行する中、ゆめかなプロジェクトで進学、就職に実績を上げながら、これからの奥能登



を力強く担う人材を育成する。同窓会とPTAを縦糸、横糸にして伝統の飯田高校を織り上げていきたい」と挨拶した。役員改選では、小山久夫支部長以下新役員を選出した。アルバック・クライオ（株）社長・石黒雅彦氏（28回生）により「アジアをかける」と題して特別講演が行われた。

一昨年10月急逝された安田正副会長のご冥福をお祈りして黙祷し懇親会に移行した。懇親会ではアンナ・スタルノフスカヤさんのヴァイオリンを楽しみながら、上京参加した南方治本部同窓会長、藤野裕之珠洲物産協会会長らと親しく歓談した。

最後に全員で校歌を合唱、再会を約して散会した。

役員改選

支部長	小山久夫	(13回)
副支部長	新出安政	(13回)
幹事	山崎敦子	(26回)
幹事	山中尚	(16回)
幹事	鹿肝康春	(18回)
幹事	光眞章	(18回)
幹事	松木茂雄	(18回)
幹事	石系歌子	(18回)
幹事	吉川優子	(20回)
幹事	橋元昌幸	(23回)
幹事	下谷信子	(25回)
幹事	本田ゆり子	(29回)
幹事	佐藤伸子	(14回)
幹事	台蔵昌子	(18回)

飯田高校同窓会総会 (8月16日(火) 珠洲商工会議所 お盆の帰省に合わせ参加ください。)

文京石川県人会の発足

文京石川県人会（大湯早苗代表世話人）は、7月1日文京区湯島地域センターに東京大学 松田陽准教授を招き「東大の加賀藩邸の遺構と富士浅間社」と題して勉強会を開催した。

区内の石川県ゆかりの会員のほか、文京区議会白石英行議長や地元本富士町会の方々など40名が元なでしこジャパン理事長・本田一男さんの挨拶に参加した。講演の後、東京大学構内の加賀前田藩上屋敷の象徴的建造物である赤門をはじめ懐徳館や関東大震災で焼失した洋館跡などの遺構を順次見学した。

勉強会から加賀屋本郷店に会場を移し「金沢氷室まんじゅうを楽しむ会」を開催した。参加者から文京石川県人会の発足の賛同を得て、大湯代表世話人が「加賀藩邸の歴史的な資産や泉鏡花や徳田秋声の金沢文豪のご縁などを活用し、石川と文京の交流を進めて行きましょう」と挨拶し、会員相互の意見交換など懇親を深めた。



横浜石川県人会 横浜中区桜祭りに出展

今年2月に発足した横浜石川県人会（本田ゆり子代表世話人）は、4月2日-3日横浜市中区・大岡川桜祭りに揚げ浜本舗の協力を得て能登物産展を出展した。石川の地酒の利き酒に桜見物客が列をなすほど好評で、のと里山空港利用の能登観光を大いに宣伝した。



見物客の度肝を抜いた岸の大懸垂幕



人気を博した地酒の利き酒

首都圏ふるさと行事

◆7月7日(木)	石川県UIターン転職サポート出展	東京ドーム・プリズムシティ
◆7月16日(土)	新農業人フェア・石川ブース	東京国際フォーラム
◆8月10日(土)	新農業人フェア・石川ブース	池袋サンシャインシティ
◆9月13日(火)ー19日(月)	いしかわ百万石物語展	そごう大宮店
◆9月15日(木)ー21日(水)	富山・石川・福井の物産展	東武百貨店船橋店
◆9月22日(木)ー25日(金)	ツーリズム EXPO(キリコ祭り)	東京ビックサイト

珠洲から「足紋の普及」を発信



6月9日足紋を身元確認の手段として普及しようと元警視庁鑑識課長の当団代表光眞 章は、珠洲ロータリークラブの協力を得て足紋を採取するイベントを行った。足紋は、指紋と同様、万人不同、終生不変の特徴があり、簡便な身元確認方法である。



震災などの災害や事故の犠牲者だけでなく徘徊認知症患者の身元確認にも有効であり、万一の事態に備えることが大事であると講演した。

京石川県人会に参加し、飯田高校の先輩・後輩と知り合いになってからは頻りに石川県や能登関連のイベントに参加するようになりました。参加してみると、五十八歳の私が若手だとわかり、妙に新鮮な気持ちで楽しんでいきます。最近では後輩を探すべく同窓会名簿を眺めています。若手の皆さん、一緒にイベントに参加しましょう。

- 【略歴】
- 昭和32年珠洲市で生まれる。
 - 昭和51年飯田高校卒
 - 成蹊大学卒業後、アルバック・クライオ㈱に勤務、現在に至る。



シンガポール・マーライオン前で
 ◆メッセージ……
 高校を卒業後、会社のある神奈川県茅ヶ崎市に住居を構えています。我社は真空装置機器と低温機器とよばれる精密機械を製作販売しており、私自身は年に二十回以上アジアを中心とした国々への海外出張を長く続けています。最近では、ほとんど故郷に接する機会がありませんでした。ところが昨年八月に東

頑張る奥能登人



石黒雅彦さん
 (珠洲市飯田町出身)

アジアを駆ける
 アルバック・クライオ㈱ 代表取締役社長

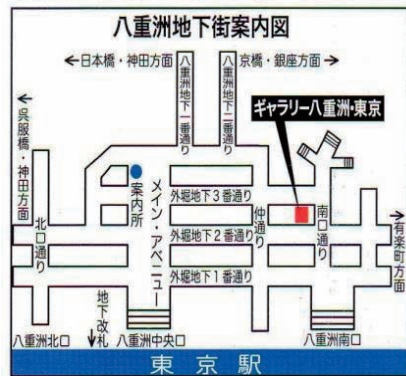
石川県人会全国大会開催！ ～参加者募集～

お問合せ先 全国石川県人会連合会
 TEL03-3556-1414

21th
岡崎洋児・弘美
絵画展



ギャラリー八重洲・東京 (東京駅八重洲地下街中1)
 7月4日(月)～10日(日) AM10:00～PM19:00
 TEL 03-3278-0623 (最終日は午後4時閉場)



岡崎洋児 略歴
 '70 独学油彩画を始める。
 '72 一陽会展 特待賞 受賞。
 '73 一陽会展 青麦賞 受賞。
 '84 千葉県美術展 県展賞 受賞。
 '74-'79 渡仏シアカデミー・グランジョミエールで Yve Brayer に師事。
 ソシエテ・アーチスト・フランス展受賞
 サロン・ドートンヌ展作品賞上げ。
 アツクレヌ・ビエンナーレ展招待出品
 '76 ミケランジェロ生誕500年記念会員に推挙。
 '79 千葉パルコで面熟アトリエ715主宰。
 83・88 千葉日報新聞連載小説挿し絵を2年間担当。
 '00 ギャラリー中島で個展 (東京銀座)
 '02 めいてつエムザ美術サロンで個展 (金沢)
 '01-'09 ギャラリー八重洲・東京で毎年個展 (東京)
 '84-'05 松坂屋・東急・東武・小田急・そごう・伊勢甚・パルコ・岡島美術館などの個展多数。
 全ての団体展の会員役員を務め、個展だけで活動。
 アトリエ
 〒927-1441 石川県珠洲市狼煙町力の5 8

9/25 みんなで行こう!
 全国石川県人会連合会
第15回 全国石川県人会連合会 金沢大会
 百万石のつどい in 金沢
参加者募集!

会場: ホテル金沢 [JR金沢駅東六面口(東口)から徒歩約1分] [北陸自動車道]金沢東ICから車で10分/金沢ICから車で15分
 金沢市東川崎町1-1 TEL: 076-223-1111
 受付開始: 午前9時30分 開会: 午前10時30分 (第一部:式典 第二部:懇親会)
 プログラム 概要
 *第一部(式典)/挨拶、表彰、祝辞(県知事、県議会議長、金沢市長)、報告他
 *第二部(懇親会)/オープニング、挨拶(金沢市議会議長)、観劇、乾杯、交歓懇親パーティー、アトラクション
 出席は原則第一部からとなります。(閉会14時)

会費: 7,000円
 申込み方法
 ①裏面の申込書をFAX
 ②会費は事前振込 8/10まで
 ③お申込み受付完了

ゆうちょ銀行
 [記号] 10180
 [口座番号] 68645841
 [口座名] 全国石川県人会連合会
 他金融機関からのお振込の場合
 下記の内容をご指定ください。
 [店名] 〇一八店 (ゼロイチハチ店)
 [店番] 018 [預金種目] 普通預金
 [口座番号] 6864584

事務局から

のと里山空港の「搭乗率62パーセント確保」の課題は、北陸新幹線開業やNHK朝ドラ「まれ」効果による観光客の増加により連続達成される見込みです。ふる里が賑わうことは出身者にとっても嬉しいことです。しかし、奥能登では少子高齢化は否応なく進行し続けています。世界農業遺産、日本遺産のキリコ祭りおよび、奥能登芸術祭など観光事業に加え、1ターン・Uターンなど抜本的な地方創生の施策が期待されます。とりえず首都圏の出身者に出来ること、子、孫家族揃って帰省しましょう。そして「ふるさと納税」を！

(東京奥能登応援団) 代表/光眞 章 副代表/下平 康次 事務局長/乙丸 秀次